



立野

練馬区立立野小学校

平成27年 9月号

<http://www.tateno-e.nerima-ky.ed.jp>

「気持ちのよい挨拶」

校長 池上 育志

45日間の夏休みが終わり、子供たちの笑顔と明るい声が学校に戻ってきました。夏休み中に行っていた水泳指導にも多くの子供たちが参加し、泳力を伸ばすことを楽しんでいました。また、この休み中も特に大きな事故もなく学習を再開できることを当たり前の事ではありますが、大変有難いことと思います。

さて、一昨年のことですが、帰省を兼ねて少々史跡巡りをいたしました。

休み中ということもあり、暑い中でしたが、どの場所にも見学の人々が多くいました。ある史跡を見学中のことですが、サマースクールなのででしょうか、5年生くらいの子供たちが5、6人程のグループでオリエンテーリングを行っていました。頂上がゴールだったようで二人の教師が到着する子供たちを待っていました。暑い中、やっとたどり着いた子供たちは皆満足げに歓声を上げていました。そのような微笑ましい様子も見ながら、頂上での景色を楽しんだ私はその地を降りていきました。すると、次々に汗をいっぱいにかきながらもゴール地点を目指す子供たちのグループといくつもすれ違いました。本当に感心したのは、そのすれ違いの際です。どのグループの子供たちも一人一人全員がそれぞれに気持ちよく「こんにちは！」と、私の目を見ながら挨拶をしてくれました。もちろん、私も一人一人全員に挨拶を返しましたが、暑い中でのゴール付近ですから、くたびれてしまって挨拶どころではないという子がいても不思議ではない中、本当に全員が声をしっかり出していました。明らかに疲れてしまった子もでした。とても気持ちがよい降り道でした。

私もいろいろな学校を訪れる機会がありますが、挨拶がとてもよくできる学校の子供たちは廊下や階段ですれ違うたびに皆きちんとした挨拶ができます。この史跡ですれ違った子供たちも間違いなく普通の学校でも同じようにできているのだと思います。本校においても、皆が気持ちのよい挨拶が常にできるように年間を通して指導を行っているところです。

挨拶に関しては、小中一貫教育の一つの取り組みとして石神井西中学校区の小学校中学校で児童・生徒と一緒に挨拶運動を行うことも今年度は計画しています。今後もPTA活動等で来校された際には子供たちとご遠慮なく挨拶をしていただけるとありがたいと思います。

9月中旬からは運動会のための練習が始まります。夏を越え、よりたくましくなった子供たちの姿を楽しみにしていただければと思います。

また、各教科においては、夏休み中に努力した成果を一人一人の子供たちが皆発揮して、それぞれの学習で活躍して欲しいと願います。